

小山市ゼロカーボン・ネイチャーポジティブ推進プラットフォーム会員一覧

	申請者名称	アピールポイント
1	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	小山市と地方創生に係る包括連携協定を締結。気候変動に伴う災害が増えている中、自然との共生を図りながら防災など地域の課題解決を実現する地方創生のあり方を真剣に考え取り組んでいく。
2	アクリーグ株式会社	省エネルギーに付加価値を付け、削減に留まらない大きな効果を産み出している。この地域でしか作ることでできない、新しい価値を一緒に創造したい。
3	足利銀行	温室効果ガス排出量算定、PIFなどの支援、ZEH応援プランの実施。再エネ電力、低燃費車等の導入、森林吸収由来「J-クレジット」の購入、県産木材・大谷石の活用、「TNFDフォーラム」の参画。「調達・購買ガイドライン」の策定。
4	株式会社荒川電気工業	太陽光設置やLED化によるCO ₂ 排出量削減や、電気自動車等を活用した脱炭素化を顧客に対し積極的に提案している。今後もゼロカーボン・ネイチャーポジティブに向け、積極的に活動していく。
5	株式会社伊藤園小山支店	グループの事業活動を通じて排出されるCO ₂ の削減に努め脱炭素社会へ貢献。生物多様性保全は、環境問題と密接に関わり合っているため、統合的なアプローチに努める。
6	エコレガシズ	各企業様、事業所様の事情に合わせた環境負荷低減策を提案。自分たちでできること、みんなと協力してできること、小山市から世界に向けて発信できる取り組みをしたい。
7	NECネットエスアイ株式会社 関東支店	NECネットエスアイが大切にしている変革の精神のもと、社内外とのパートナーシップをベースにコミュニケーションの進化を促し、SDGsの目標達成を実現する事業活動に挑み続ける。
8	OBSアシュア株式会社	SDGsを推進している。また、社用車に電気自動車を導入。
9	有限会社小山環境美化センター	20年程前から「エコアクション21」という環境省が策定した環境マネジメントシステムに登録しており、省エネルギー、廃棄物の削減、節水に心掛けている。今後も脱炭素化に向けて取り組んでいく。
10	小山鋼材 株式会社	事業活動を通じて社会に貢献するとともに、地域社会とのコミュニケーションに努め、「良き企業市民」として社会・地域の持続的発展に貢献する活動を行っている。
11	小山市造園建設業共同組合	小山市の「緑とあかりの里親」制度に参加し、道路の緑地帯の美化活動に取り組んでいる。
12	小山市電気設備業協会	協会にて小山市内の照明器具についてLED化等を推進している。
13	小山商工会議所	EV導入によるCO ₂ 削減のほか、中小企業による脱炭素経営やグリーン関連ビジネス等の調査研究SBT(パリ協定が求める水準と整合した企業の温室効果ガス排出量削減目標)に関する情報提供等を実施予定。
14	株式会社小山ブランド思川	CO ₂ を排出しないセメントを使用したコンクリート舗装の駐車場整備を実施。
15	株式会社オリジン 間々田工場	2050年のカーボンニュートラルへの貢献に向け2030年に自社分(国内)のCO ₂ 排出量を50%削減(2015年基準)すると共にサプライチェーン全体でのCO ₂ 排出量削減に取り組んでいる。
16	有限会社関東実行センター	カーボンニュートラル認証を取得(2023年)した。2030年までにGHG排出量を2022年基準年より42%削減を目標に取り組んでいる。
17	協栄産業株式会社	使用済ペットボトルからもう一度新たなペットボトルに生まれ変わらせる『ボトルtoボトル 水平リサイクル』の取り組みを通じ、ゼロカーボンシティの実現に貢献する。
18	キラ星農園	自分の目が届く範囲で、丁寧に安心・安全な無農薬野菜を育てている。
19	有限会社クリーンeco	廃棄物削減や企業の環境負荷を削減し、CO ₂ 排出を抑制する。環境活動(ゴミ拾いやゼロカーボンの周知活動)を通じ小山市のゼロカーボン推進の助力をしていく。
20	株式会社クリーンエネルギー・ソリューションズ	地域の脱炭素化・レジリエンス強化・地域経済活性化を目指して、再生可能エネルギーにより地域資源の循環を促進し、持続可能な地域発展に貢献する。
21	株式会社グリーンプロデュース	栃木県生まれのサステナブルな緑化植物「クラピア」は温暖化対策として活用されており、カーボンニュートラル実現のため、大学研究機関と連携しCO ₂ 吸収源としての試験やデータ化等の研究を実施。
22	株式会社グレイド	地域の工務店として、環境に配慮した建築工事を実施。栃木県産杉を使用し、山林保護に取り組む。また、国産ヒノキの間伐材を利用したワークショップを行い、楽しみながら環境に配慮した活動も実施している。
23	有限会社 齋藤製作所	CO ₂ の排出量削減により、地球温暖化や環境破壊といった問題に積極的に取り組み、地球の生態系に対する負荷を軽減し自然を保護することによって、持続可能な未来の構築に貢献する。
24	三立調査設計株式会社	“自分ごと”のまちづくりを目的とした小山駅周辺の長期ビジョン「PLAN OYAMA(プランオヤマ)」の事務局補助を務めてきたので、今後もウォークアブルシティ小山の実現へ向け、歩きたくなるまちづくりに携わっていきたい。

小山市ゼロカーボン・ネイチャーポジティブ推進プラットフォーム会員一覧

	申請者名称	アピールポイント
25	社会保険労務士法人 作道事務所	月1回の周辺の清掃活動を10年以上継続しており、ゴミゼロ運動やゼロカーボン実現に向けて役に立ちたい。
26	株式会社 進駈堂販売	親会社フォーバルが発表した「2030年カーボンニュートラル宣言」「環境基本方針」に基づき、全ての事業活動を通じて発生するGHG排出量の削減を心がけ、環境負荷低減を推進し豊かな地球環境作りに貢献する。
27	株式会社シンデン	当社の主力事業は発泡・強化プラスチック製品の加工で、近年は、浄水場に使われるスポンジやダクト等の環境を維持するための加工品の取引が増加している。
28	株式会社SOLAR POWER PAINTERS	ゼロカーボン・ネイチャーポジティブに向け、オンリーワンの発電技術で世界に電気を届ける。
29	損害保険ジャパン株式会社	気候変動の適応・緩和や生物多様性の保全にバリューチェーンで対処し、地域創生連動型商品「とちぎの保険」等の新しいソリューションの提供により持続可能な社会の実現に貢献する。
30	有限会社大幸製作所	企業の社会的責任として脱炭素社会の実現が求められていることから、県内の民間企業で初となるSBTの認証を取得した。環境問題改善に向けた人材教育や省エネ、創エネへ積極的に投資をしている。
31	株式会社ツルオカ	活動成果の顕著な現れを将来世代に確実に残すべく、GHGの正しい理解と、効果的な最新技術の知識管理に努め、取り組む目標が定量か定性かを問わず、小山市で恩恵を受けてきた企業市民として皆と行動する。
32	ティーエヌジー 株式会社	国内のシェア電気自動車用高速充電器の製造を受託するなど、カーボンニュートラルにつながる機器を製造している。
33	銅市金属工業株式会社	県内僅か二社しかない「再エネ100宣言 RE Action」加盟企業として、2030年の脱炭素化・再エネ利用率100%達成を目標に、様々な取り組みを実践する。
34	東京海上日動火災保険株式会社 栃木支店小山支社	地域のゼロカーボン・ネイチャーポジティブの実現に向けた取組みを支援し、地域における産業の成長・発展に貢献する。
35	東京電力パワーグリッド株式会社 栃木南支社	総合エネルギー企業としてのノウハウや知見を最大限に生かし、持続性のある環境負荷の少ない次世代のまちづくりに貢献する。
36	株式会社 東光高岳	関東経済産業局長より「令和元年度エネルギー管理優良事業者等」を受賞。1,500kWの太陽光発電所をはじめとする再エネの有効活用に取り組んでいる。工場建屋では、自然採光を最大限活用し、省エネ・ピークカットを実施。
37	トーテツ産業株式会社	粟宮事業所では、建設廃材を再利用した再生路盤材「とちの環エコ製品」(栃木県リサイクル認定製品)の製造販売を行い、地域のリサイクルセンターとして資源循環社会の形成を促進している。
38	株式会社栃木銀行小山支店	包括連携先としてゼロカーボン・ネイチャーポジティブに関する事業に寄与したい。
39	友井タクシー有限会社	Love&Ecology～福祉と環境～を企業理念とし、今後もハイブリッド車両の積極導入等、ゼロカーボン・ネイチャーポジティブ企業を目指し取り組んでいく。
40	株式会社乃木鈴建設産業	環境保全を優先した事業活動を通して生活環境の向上と限られた、地球資源地域の自然と環境とのよりよい共存共栄に努めていく。
41	株式会社 ヒタチ設備	建設業・設備業界の企業として、ゼロカーボンとネイチャーポジティブな取り組みを通じ、エネルギー効率を高めつつ、地域社会への影響を最小限に抑える環境に配慮した事業を展開する。
42	富士通株式会社小山工場	当社グループの事業活動における温室効果ガス排出量を2030年度にネットゼロとする目標を掲げ、事業活動における使用電力を100%再生可能エネルギーとすることを目指す。
43	有限会社北条電気	太陽光発電設備の設置をはじめ照明のLED化、近年ではEV充電設備の設置に力を入れている。
44	株式会社マイファーム	「自産自消」＝「自分でつくって自分で食べる」ことのできる社会を目指し、体験農園や農業学校の運営、農産物の生産、流通販売事業等に取り組んでいる。
45	メルテック株式会社	小山市内の平地林「メルテック希望の森」の整備活動、河川敷ごみ拾い等への積極参加を通して環境保全活動を実施している。
46	株式会社山中組	建設業者として工事現場での自然環境配慮を念頭として工事計画を実行しているが小手先だけの環境配慮となりがちであることから、本参加を環境改善への足掛かりとしたい。
47	特定非営利活動法人わたらせ 未来基金	ラムサール条約の三つの理念(湿地の保全・再生、賢明な利用、CEPA)に則り、渡良瀬川流域の生態系の多様性を保全・再生させ、コウノトリやトキも生息できることを目標に、自然と調和した持続可能な流域社会システムの構築を目指す。